

令和元年度 事務事業評価(平成30年度実施事業事後評価)シート / 令和2年度 実施計画調書 (  新規  拡充  縮小  休止・廃止  現状維持 )

1 事務事業の基本情報										整理番号	057							
事務事業名	創業支援経費			補助区分	<input type="checkbox"/> 国補 <input type="checkbox"/> 県補 <input type="checkbox"/> 市単	終期	<input type="checkbox"/> 決まっている (年度まで) <input type="checkbox"/> 決まっていない	予算科目	区分	一般会計	款	07	項	01	目	02	事業	08
担当部	産業振興部	担当課	商工観光課	担当係	商工	係												
位置付けられている計画等	<input checked="" type="checkbox"/> じょうそう未来創生プラン前期基本計画 <input type="checkbox"/> 市長マニフェスト「常総創生への道しるべ」 <input type="checkbox"/> 常総市復興計画 <input type="checkbox"/> 市民等からの要望 <input type="checkbox"/> 常総市まち・ひと・しごと創生総合戦略 <input type="checkbox"/> その他の計画 (名称: )			根拠法令及び市条例等		<input type="checkbox"/> 国の定める法律 (名称: ) <input type="checkbox"/> 国・県からの通達等 (名称: ) <input type="checkbox"/> 市の条令・要綱・規則等 (名称: )												

2 事務事業の目的										当該事業を実施することで、①「望ましい状態」とはどのような状態か？→ ②一方で、「現状や課題」はどうか？→ ③そのためには何をすべきか？ という過程で考えていただいても結構です。												
現状課題	【現状】	個人事業主の高齢化や後継者の減少、平成27年の関東・豪雨災害の影響により、空き店舗やシャッターを下ろしたままとなった店舗が目立つようになった。										誰・何を対象に	市内での創業を考えている方や現在行っている事業の経営革新を考えている方									
	【課題】	まちの活性化を図る上で、新たに市内で起業する者を増やしていく必要がある。											どのような方法・手順で	創業支援セミナーやビジネスプランコンテストを開催する。								
望ましい状態	創業支援セミナーで得た知識やノウハウを生かし、市内で創業・経営革新するものが増え、併せて、ビジネスプランコンテストを実施することで、より夢を実現できる環境が生まれる。																					

3 事務事業の主たる成果指標										数値目標(定量)の設定が困難な場合は、文言目標(定性)でも結構です。なお、指標名・目標値とも設定が困難な事業は空欄でも結構ですが、この場合、設定できない理由を分かりやすく・具体的に記入してください。									
指標名	創業者数	単位	人	目標値	5	目標年次	2021	年度	指標及び目標値設定の考え方(又は指標・目標値を設定できない場合の理由)	経済産業省より認定を受けた創業支援事業計画の中で、創業支援ネットワークへの相談からの創業者数は3件、創業塾からの創業者数は2件を目標としている。									

4 事務事業の実績 ㉠										当該事業の予算を使って、『どのような業務をどの程度実施したか。』を記入してください。なお、業務が12個以上ある場合、代表的なものを最大12個記入してください。									
年度	平成28年度				平成29年度				平成30年度										
	業務名	活動量	人	円	業務名	活動量	人	円	業務名	活動量	人	円							
事務事業を構成する主な業務	①				① 常総創業塾申込受付事務	10件			① 常総創業塾申込受付事務	6件									
	②				② 常総創業塾開講	6日			② 常総創業塾開講	6日									
	③				③ 常総ビジネスプランコンテスト申込受付事務	5件			③ 常総ビジネスプランコンテスト申込受付事務	10件									
	④				④ 常総ビジネスプランコンテスト一次審査会	1回			④ 常総ビジネスプランコンテスト一次審査会	1回									
	⑤				⑤ 常総ビジネスプランコンテスト最終審査会	1回			⑤ 常総ビジネスプランコンテスト最終審査会	1回									
	⑥				⑥				⑥										
	⑦				⑦				⑦										
	⑧				⑧				⑧										
	⑨				⑨				⑨										
	⑩				⑩				⑩										
	⑪				⑪				⑪										
	⑫				⑫				⑫										
目標値に対する実績値				人	12	目標値に対する実績値				人	10								
決算額	計	円	内訳	特定財源	2,110,800	円	内訳	特定財源	2,017,000	円	内訳	特定財源	2,017,000	円					
	(住民一人あたりの行政コスト)				円	35	(住民一人あたりの行政コスト)				円	34							

5 担当者評価 ㉡										実施したことによる成果や問題点を記入してください。									
成果	目標どおり	常総創業塾に参加して、その後、創業に至った人数が3名、また、ビジネスプランコンテストにも10組の応募があるなど創業に対して、機運醸成が図られていることを実感している。																	
	問題点	常総創業塾への参加をもっと増やしたいと考えている。創業予定の方だけではなく、現在事業を行っている方も対象にすることを検討。																	

6 担当部長及び担当課長評価 ㉢										担当部長・課長で協議のうえ、評価してください。									
事務事業の方向性										<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止・廃止									
評価理由										常総市でしか受講できないプログラムの創業・経営革新塾の開催や、ビジネスプランコンテスト開催による積極的な市内への創業支援を行うことで、街中の賑わいや空き店舗活用が進むよう、今後も平成30年度に策定した「常総市産業振興ビジョン」の計画に基づき、事業を継続する。									

7 実施計画 ㉣										今後3年間の事業内容について、どのようなことを・どの程度実施していくつもりなのか、具体的に記入してください。なお、予算額の『歳出の計』と『歳入の計』は一致させてください。									
年度	令和元年度				令和2年度				令和3年度										
事業内容	●常総創業・経営革新塾の開催 開催期間:7月下旬~8月 参加者数15名程度(目標値) 対象者:市内在住または市内の高校に通う高校生 年度内に常総市において創業予定の方 市内ですでに事業をされている方 事業費:【報償費】講師謝礼40千円(4人×10千円) 協力者謝礼25千円(5人×5千円) 【需用費】チラシ・ポスター制作106千円 【役務費】広告料(常陽リビング, 新聞掲載)127千円				●常総創業・経営革新塾の開催 開催期間:7月下旬~8月 参加者数15名程度(目標値) 対象者:市内在住または市内の高校に通う高校生 年度内に常総市において創業予定の方 市内ですでに事業をされている方 事業費:【報償費】講師謝礼30千円(3人×10千円) 協力者謝礼30千円(3人×10千円) 【需用費】チラシ・ポスター制作100千円 【役務費】広告料122.5千円				●常総創業・経営革新塾の開催 開催期間:7月下旬~8月 参加者数15名程度(目標値) 対象者:市内在住または市内の高校に通う高校生 年度内に常総市において創業予定の方 市内ですでに事業をされている方 事業費:【報償費】講師謝礼30千円(3人×10千円) 協力者謝礼30千円(3人×10千円) 【需用費】チラシ・ポスター制作100千円 【役務費】広告料122.5千円										
	●常総ビジネスプランコンテストの開催 開催時期:2月中旬 対象者:年度内に常総市において創業予定の方 市内ですでに事業をされている方で新たな事業をお考えの方 事業費:【報償費】講師10千円 賞金1,000千円 【需用費】チラシ・ポスター制作124千円 【役務費】広告料(常陽リビング, 新聞掲載)128千円				●常総ビジネスプランコンテストの開催 開催時期:2月中旬 対象者:年度内に常総市において創業予定の方 市内ですでに事業をされている方で新たな事業をお考えの方 事業費:【報償費】講師10千円(1人×10千円) フォローアップ40千円(2回×20千円) 賞金1,000千円 【需用費】チラシ・ポスター制作105千円 【役務費】広告料122.5千円				●常総ビジネスプランコンテストの開催 開催時期:2月中旬 対象者:年度内に常総市において創業予定の方 市内ですでに事業をされている方で新たな事業をお考えの方 事業費:【報償費】講師10千円(1人×10千円) フォローアップ40千円(2回×20千円) 賞金1,000千円 【需用費】チラシ・ポスター制作105千円 【役務費】広告料122.5千円										
	成果指標 指標名 創業者数 単位 人 目標値 5				成果指標 指標名 創業者数 単位 人 目標値 5				成果指標 指標名 創業者数 単位 人 目標値 5										

8 財務アドバイザーの見解										『常総市財政健全化計画』では、2017~2019年度までの3年間で約20億円の財源不足が生じる可能性が指摘されている。この厳しい財政状況を鑑み、本事務事業は2020年度の当初予算の要求において、その一般財源金額については費用対効果が最も高いことが期待される2019年度の一般財源予算額の金額以下の予算要求を行うべきである。当該金額の枠内で最大の効果を発揮する、市民目線の筋肉質な事務事業の計画と実行を期待する。									
---------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

9 行政改革懇談会(市民)の意見										担当部長及び担当課長評価のとおりでよい。旧水海道市街にも創業した店に入った際、暗い部分があり、少し淋しい気分になった。明るく温かみのある店づくりをお願いしたい。市内での創業者を増やし、まちの活性化に寄与する事業展開を期待する。なお、費用対効果が見込めない場合は見直しも検討すべき。									
------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

10 最終評価(行政改革推進本部) ㉤										実施計画のみ作成する場合の拡充・縮小・休止・廃止部分もこの欄に記入してください。									
事務事業の方向性										<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止・廃止									
評価理由										事業化してから、年数も短いため、今後も着実に成果を上げることで少しずつ効果は出てくると考える。創業塾への参加方法など検討し、市街地の活性化と併せて事業を展開していくべきである。									

11 事務事業の改善理由及び改善部分 ㉥										実施計画のみ作成する場合の拡充・縮小・休止・廃止部分もこの欄に記入してください。									
事業内容										周知方法について、HP・FB・ポスター・新聞を利用してきたが、さらに中吊り広告を加えることでUターン者を取り込みたい。									
予算額	歳出	計	1,560	千円	歳出	計	1,560	千円	歳出	計	1,560	千円							
	歳入	特定財源		千円	特定財源		千円	特定財源		千円									
		一般財源	1,560	千円	一般財源	1,560	千円	一般財源	1,560	千円									
計		1,560	千円	計		1,560	千円	計		1,560	千円								

11 事務事業の改善理由及び改善部分 ㉥										実施計画のみ作成する場合の拡充・縮小・休止・廃止部分もこの欄に記入してください。									
事業内容										周知方法について、HP・FB・ポスター・新聞を利用してきたが、さらに中吊り広告を加えることでUターン者を取り込みたい。									
予算額	歳出	計	1,560	千円	歳出	計	1,560	千円	歳出	計	1,560	千円							
	歳入	特定財源		千円	特定財源		千円	特定財源		千円									
		一般財源	1,560	千円	一般財源	1,560	千円	一般財源	1,560	千円									
計		1,560	千円	計		1,560	千円	計		1,560	千円								